

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 12 月 3 日 (2020.12.3)

【公表番号】特表 2020-516990 (P2020-516990A)

【公表日】令和 2 年 6 月 11 日 (2020.6.11)

【年通号数】公開・登録公報 2020-023

【出願番号】特願 2019-553180 (P2019-553180)

【国際特許分類】

G 0 6 F 16/11 (2019.01)

G 0 6 F 16/14 (2019.01)

【F I】

G 0 6 F 16/11

G 0 6 F 16/14

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 10 月 26 日 (2020.10.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

命令を含むプログラムであって、前記命令は、1 つまたは複数のプロセッサによって実行されると、

ファイルシステムに、コマンド名と、特定のフラグと、第 1 の引数とを含む第 1 のコマンドを受信させ、前記特定のフラグは、前記第 1 の引数とは別個に格納され、前記命令は、さらに、

前記第 1 のコマンドをパースしている間に、前記ファイルシステムの外部のシステムの外部アプリケーションプログラミングインターフェース (A P I) を介してアクセス可能な第 2 のコマンドを前記第 1 のコマンドの前記第 1 の引数を含むことを示す前記特定のフラグに遭遇させ、

前記第 2 のコマンドは、前記コマンド名によって識別される前記第 1 のコマンドとは異なり、前記命令は、さらに、

前記ファイルシステムに、前記外部 A P I を使用して前記第 2 のコマンドを実行させて、前記第 2 のコマンドの結果を取得させ、

前記第 2 のコマンドの結果を使用して前記第 1 のコマンドを実行させる、プログラム。

【請求項 2】

前記ファイルシステムの外部の前記システムは、クラウドサービスである、請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 3】

前記第 2 のコマンドを実行することは、前記ファイルシステム内のデータを操作することを含む、請求項 1 または 2 に記載のプログラム。

【請求項 4】

前記第 2 のコマンドを実行することは、前記データをクラウドサービスから前記ファイルシステムに転送することをさらに含む、請求項 3 に記載のプログラム。

【請求項 5】

前記第 2 のコマンドを実行することは、前記ファイルシステムと関連付けられたメタデータを取得することを含む、請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 6】

前記第 2 のコマンドを実行することは、クラウドサービスに照会して、前記メタデータを取得することをさらに含む、請求項 5 に記載のプログラム。

【請求項 7】

前記第 2 のコマンドは、コマンドグループ識別子および第 2 のコマンド名を含む、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 8】

前記第 1 のコマンドを受信することは、前記ファイルシステムが、ファイルシステムスクリプトを実行している間に前記第 1 のコマンドに遭遇することを含む、請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 9】

前記第 1 の引数は、システムパスをさらに含み、
前記 1 つまたは複数のプロセッサによって実行されると、前記命令は、さらに、前記システムパスから前記第 2 のコマンドへのシンボリックリンクを生成させる、請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 10】

前記 1 つまたは複数のプロセッサによって実行されると、前記命令は、さらに、
前記ファイルシステムに、前記システムパスを含む第 3 のコマンドを受信させ、
前記第 3 のコマンドを実行させ、
前記第 3 のコマンドを実行することは、
(a) 前記システムパスを使用して前記シンボリックリンクにアクセスすることと、
(b) 前記シンボリックリンクにアクセスしたことに応答して前記第 2 のコマンドを再実行することを含む、請求項 9 に記載のプログラム。

【請求項 11】

前記第 1 の引数は、前記第 2 のコマンドに関連付けられた属性をさらに含み、前記第 2 のコマンドを実行することは、前記属性を使用して前記第 2 のコマンドを実行することを含む、請求項 1 ～ 10 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 12】

前記属性を使用することは、前記属性によって示される時刻において前記第 2 のコマンドを実行することを含む、請求項 11 に記載のプログラム。

【請求項 13】

前記第 1 のコマンドは、前記ファイルシステムの標準読み込みコマンドである、請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 14】

前記 1 つまたは複数のプロセッサによって実行されると、前記命令は、さらに、
前記ファイルシステムに、第 2 の引数を含む第 3 のコマンドを受信させ、
前記第 3 のコマンドは、前記標準読み込みコマンドであり、
前記第 2 の引数は、前記ファイルシステム内のファイルのパスであり、前記命令は、さらに、
前記第 2 の引数をパースして、前記第 2 の引数が別のコマンドを含むことを示す前記特定のフラグを前記第 3 のコマンドが含まないということを判断させ、
前記ファイルシステムに、前記ファイルについての前記標準読み込みコマンドを実行させる、請求項 13 に記載のプログラム。

【請求項 15】

前記第 2 のコマンドを実行することは、
リクエストを前記ファイルシステムの外部の前記システムに送信することを含み、前記ファイルシステムの外部の前記システムは、クラウドサービスであり、前記第 2 のコマンドを実行することは、
前記リクエストに対するレスポンスを受信することをさらに含み、
前記レスポンスは、前記クラウドサービスからのデータを含み、

前記第 2 のコマンドを実行することは、前記ファイルシステム内の前記データを操作することを含み、

前記第 1 のコマンドは、前記ファイルシステムの標準読み込みコマンドであり、

前記命令は、さらに、

(a) 前記ファイルシステムに、前記第 2 のコマンドの実行結果を使用して前記第 1 のコマンドを実行させ、

(b) 前記ファイルシステムに、第 2 の引数を含む第 3 のコマンドを受信させ、

前記第 3 のコマンドは、前記標準読み込みコマンドであり、

前記第 2 の引数は、前記ファイルシステム内のファイルのパスであり、前記命令は、さらに、

(c) 前記第 2 の引数をパースして、前記第 2 の引数が別の第 2 のコマンドを含むということを示す前記特定のフラグを前記第 3 のコマンドが含まないということを判断させ、

(d) 前記ファイルシステムに、前記ファイルについての前記標準読み込みコマンドを実行させる、請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 16】

前記特定のフラグは、前記第 1 の引数の左側に格納される、請求項 1 ～ 15 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 17】

システムであって、

ハードウェアプロセッサを含む少なくとも 1 つのデバイスを備え、

前記システムは、動作を実行するように構成され、前記動作は、

ファイルシステムが、コマンド名と、特定のフラグと、第 1 の引数とを含む第 1 のコマンドを受信することを含み、前記特定のフラグは、前記第 1 の引数とは別個に格納され、前記動作は、

前記第 1 のコマンドをパースしている間に、前記ファイルシステムの外部のシステムの外部アプリケーションプログラミングインターフェース (API) を介してアクセス可能な第 2 のコマンドを前記第 1 のコマンドの前記第 1 の引数を含むということを示す前記特定のフラグに遭遇することをさらに含み、

前記第 2 のコマンドは、前記コマンド名によって識別される前記第 1 のコマンドとは異なり、前記動作は、

前記ファイルシステムが、前記外部 API を使用して前記第 2 のコマンドを実行し、前記第 2 のコマンドの結果を取得することと、

前記第 2 のコマンドの結果を使用して前記第 1 のコマンドを実行することとをさらに含む、システム。

【請求項 18】

方法であって、

ファイルシステムが、コマンド名と、特定のフラグと、第 1 の引数とを含む第 1 のコマンドを受信することを含み、前記特定のフラグは、前記第 1 の引数とは別個に格納され、前記方法は、

前記第 1 のコマンドをパースしている間に、前記ファイルシステムの外部のシステムの外部アプリケーションプログラミングインターフェース (API) を介してアクセス可能な第 2 のコマンドを前記第 1 のコマンドの前記第 1 の引数を含むということを示す前記特定のフラグに遭遇することをさらに含み、

前記第 2 のコマンドは、前記コマンド名によって識別される前記第 1 のコマンドとは異なり、前記方法は、

前記ファイルシステムが、前記外部 API を使用して前記第 2 のコマンドを実行し、前記第 2 のコマンドの結果を取得することと、

前記第 2 のコマンドの結果を使用して前記第 1 のコマンドを実行することとをさらに含む、

前記方法は、ハードウェアプロセッサを含む少なくとも 1 つのデバイスによって実行さ

れる、方法。